



～年間聖句～「だから、キリストと結ばれる人はだれでも、新しく創造された者なのです。古いものは過ぎ去り、新しいものが生じた。」コリントの信徒への手紙Ⅱ 5章17節

本年度のパワーフレーズ

2025年度 「チャーミングなファーストペンギンになれ」

人の幸福感を左右するのは、選択の場面で自分で決定できたかどうかだと言います。「自分で決める力」を付けるためには・・・まずは、「ファーストペンギンマインド」をもつことです。「できない理由」を考えないで、「失敗したくないんです」から卒業しよう。そして、「応援され力」です。自分の力を補う他者の力は必ず必要になります。そのためには、「応援したい」と思われなくてはなりません。ポイントは、「あいさつ」「お礼」「真剣さ」「ひたむきさ」「笑顔」です。

私は、この「チャレンジ精神」と「応援され力」の2つを合わせて「チャーミングなファーストペンギンになろう!」を本年度のパワーフレーズにしたいと思います。でも、このような話をしても、実際そうする人はどれくらいいるのでしょうか。実は研究結果で、「読んでみたら? 調べてみたら? 行ってみたら? 食べてみたら? やってみたら?」と言われて実際やる人は2%だと言われています。50人に1人です。その「2%の人」を目指そう。本年度もよろしくお願いします。

2021年度 「自分よし 相手よし みんなよし」

これからの時代は、自分ひとりの力ではなく、他者との協働を繰り返しながら考え抜くことが必要不可欠であることから、「対話的な学び」はとても大切です。それは、生徒同士のコラボレーションや、学内外の他者との対話を通じて視野を広げていく学習です。そのためのマインドセットは、「自分よし、相手よし、みんなよし」です。

2022年度 「ひとりにもなれる ひとつにもなれる」

「ひとりにもなれる」というのは、主体性と多様性をたとえています。「ひとつにもなれる」というのは、協働性と一体感をたとえています。主体性がある人は、自ら他者からの気づきを得ようとします。つまり、仲間と学び合える人にもなれるということです。

2023年度 「Love&Leadership」

「Love」は、互いを尊重し、個性や学習知を活かしあえる学校ということです。「Leadership」は、誰もがリーダーシップを発揮できる学校ということです。みんなのワクワクが、一人一人のワクワクを広げてくれます。

2024年度 「成長はたし算」

この“たし算”はどんどん自分を成長させてくれます。新しい出会いは“たし算”を生みます。必ず自分の新しい面が顔を出します。また、同質より異質な方が“たし算”は大きいのです。この“たし算”は、受け入れる力なので、いじめをしないマインドにもつながります。

 (学校長 重枝 一郎)